



かごしま

2014年(平成26年)

第565号

# 市民のひろば

6月号

編集と発行 鹿児島市広報課 ☎099-216-1133 FAX099-216-1134 ✉kouhou@city.kagoshima.lg.jp

◇点字版・音声(テープ・CD)版を希望する人は広報課へ

◇毎月1日～6日に市内の全世帯に配布しています。配布の問い合わせは南日本リビング新聞社239-8124へ

市役所への問い合わせは  
鹿児島市総合案内コールセンター  
**サンサンコールかごしま**

はれはさんさんサンサンコール  
☎099-808-3333  
はれはさんさん  
FAX099-808-2525 年中無休  
8時～21時  
✉ info@33call.jp

市ホームページ  
鹿児島市 検索  
http://www.city.kagoshima.lg.jp/

広報紙「かごしま市民のひろば」  
グラフ紙「市民フォト鹿児島」を購読  
ご覧になれます

※上記のページからは電子ブック  
でも広報紙をご覧になれます

携帯サイト「鹿児島シティガイド」  
右の二次元コードから  
アクセスできます

- 【主な内容】
- 特集 **男女共同参画社会 あなたらしく輝ける未来へ**……⑧・⑨
- 市政総合……②～④
  - イベント・講座……⑤～⑦
  - 暮らしのガイド……⑩・⑪
  - 健康・福祉……⑫・⑬
  - すこやか鹿児島っ子……⑭・⑮

人口(平成26年5月1日現在・推計)  
※( )は前月比

人口総数 606,528人 (+833)  
世帯数 272,338世帯(+1,321)



かごしま環境未来館の未来館講座  
甲突川のいきものウォッチング

(大切なものは保存しておきましょう)

## 自然や環境について学ぼう～6月は環境月間

人・まち・みどり

みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま



鹿児島はたくさんさんの郷土菓子や料理、そして豊富な農産物に恵まれています。今が旬の野菜といえば、スイートコーンやニガウリなどがあります。子どもにとってニガウリは苦手とされる野菜の一つかもしれませんが、大人になると、味の好みも変わり、ニガウリもその独特の味がたまらなくなります。

子どもたちの口に合った食材やその味は一生忘れないものです。食育の一環として、子どもたちと一緒に、旬の食材を使った料理や伝統の郷土菓子を作るなど、鹿児島の味や家庭の味を伝えていってほしいと思います。将来、鹿児島を離れたとしても、懐かしい味がふるさとの良さを思い出すきっかけになるかもしれません。



かからん団子

■食育「ふるさと」の味  
子どもを振り返ると、ふと思い出す懐かしい味があります。私の子ども時代は今のようには豊かな時代ではありませんでした。旧暦の端午の節句のころに家族で食べた「かからん団子」は今でも忘れられない味の一つです。私はかからん団子を食べるたびに、家族で団子作りをしたことを思い出します。

■時の記念日  
早いもので今年も6月です。いつのころからか時がたつのをとても速く感じていきます。子どもころは原っぱで草野球をしたり、堤防で魚釣りをするなど、時がたつのを忘れて夢中で遊んでいました。当時は時間というものをあまり意識していませんでした。

この時間の流れの感覚については、例えば10歳の子にとっては時速10キロ、60歳の人にとっては60キロの速さだという説や、10歳の1年は人生の10分の1、60歳の1年は60分の1という説があるなど、その感じ方は年齢とともに速くなると言われます。

6月10日は「時の記念日」です。慌ただしい毎日ですが、このような機会にちよつと立ち止まって、時の流れや大切さを感じてみたいものです。市制施行125周年を迎えた本市はさまざまな歴史を刻んできましたが、社会情勢が刻一刻と変わる中で、私も、これまでを振り返るとともに、時代の変化をしっかりとらえながら、市民の皆さんと一緒に鹿児島市の未来への時を刻んでいきたいと思っています。

市民とともに

鹿児島市長  
森博幸